



テイカ株式会社 会社説明会



テイカ株式会社

証券コード 4027

ホームページ <https://www.tayca.co.jp/>

2024.12.19

本資料における業績予想および将来の予想等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は、様々な要因によりこれらの業績予想とは異なることがありますことをご了承ください。

本日の内容

1. テイカとはどのような会社か
2. テイカの強みを活かした製品
3. 長期経営ビジョン
4. 中期経営計画
5. 業績推移と株主還元

1. テイカとはどのような会社か

創立以来の歴史、製品開発の歩み、事業所、製品詳細

2. テイカの強みを活かした製品

3. 長期経営ビジョン

4. 中期経営計画

5. 業績推移と株主還元

創立以来の歴史

● 創立年月日：1919年（大正8年）12月22日

● 資本金：98億円

1919

12月
帝国人造肥料株式会社*を
現在の大阪市大正区船町に
創立 ※当社創業時の商号



創業まもない頃の大坂工場

1949

5月
東京・大阪両証券取引所に株
式を上場



整備計画認可広告（大阪朝日新聞）

1961

6月
大坂工場において界面活性
剤の製造開始



大坂工場研究室の建屋完成
（1958年3月1日）

1989

8月
創立70周年の記念祝賀
会を開催、社名をテイカ
株式会社と改称



1995

11月
表面処理事業の事業化に伴
い、長船分工場（岡山県瀬戸
内市）が完成



長船分工場

2006

9月
熊山工場（岡山県赤磐市）が
完成、表面処理製品の製造
開始



熊山工場
（左側：工場棟、右側：事務所・研究棟）

2018

1月
圧電材料事業の拡大のため、
TRS Technologies, Inc.
（アメリカ合衆国ペンシルベ
ニア州）の全株式を取得し、
子会社化

2019

12月
創立100周年を
迎える

2020

6月
グローバルニッチ
トップ企業100選に
選定（圧電材料）

1920

11月
大坂工場（大阪市大
正区船町）が完成、
過リン酸肥料および
鉛室式硫酸の製造
開始

1938

10月
大坂工場におい
てルルギ式接触
硫酸の製造設備
を設置し、濃硫酸
の製造開始

1951

4月
岡山工場での酸化
チタンの製造開始

1942

4月
社名を帝国化工株式会社と
改称

1941

7月
岡山工場（岡山市東区西幸西）
を建設開始

1979

11月
創立60周年の記念祝賀会を
開催



創立60周年記念祝賀会
（於：ホテルプラザ）

1983

7月
岡山工場にて微粒子酸化チタンの
製造開始

2001

10月
界面活性剤製造のため、タイ・
チョンブリにおいてTAYCA
（Thailand）Co., Ltd.を設立



TAYCA (Thailand) Co., Ltd.

2014

2月
界面活性剤製造のため、ベトナム・
ドンナイ省においてTAYCA
（VIETNAM）CO., LTD.を設立



TAYCA (VIETNAM) CO., LTD.

3月
グローバルニッチトップ企業
100選に選定
（機能性微粒子製品）

2022

1月
大坂工場内に圧電単結晶材
料の量産工場が完成



圧電単結晶材料量産工場

4月
東京証券取引所の市場区分
の見直しにより、東京証券取
引所の市場第一部からプライ
ム市場に移行

〔売上高〕

1919年 1930年 1940年 1950年 1960年 1970年 1980年 1990年 2000年 2010年 2023年

会社概要

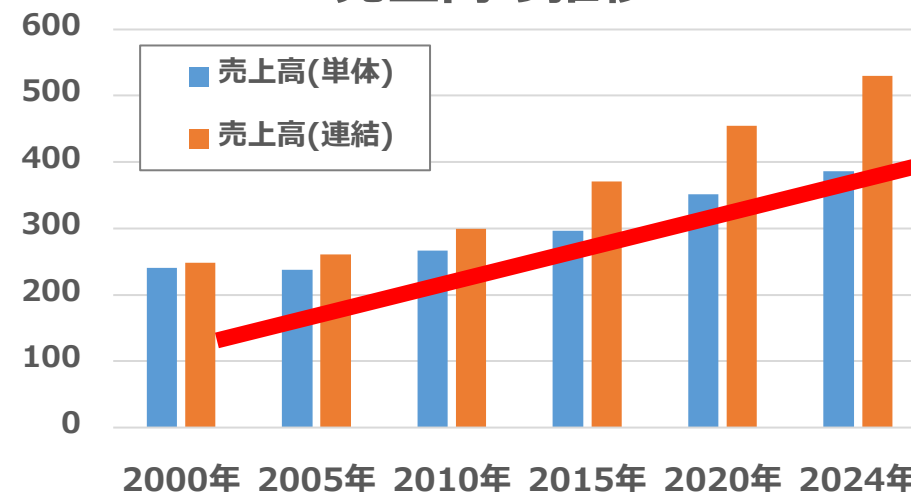
● 売上高：529億円
(連結 2024年3月期)

● 従業員数：815名
(連結 2024年3月31日現在)

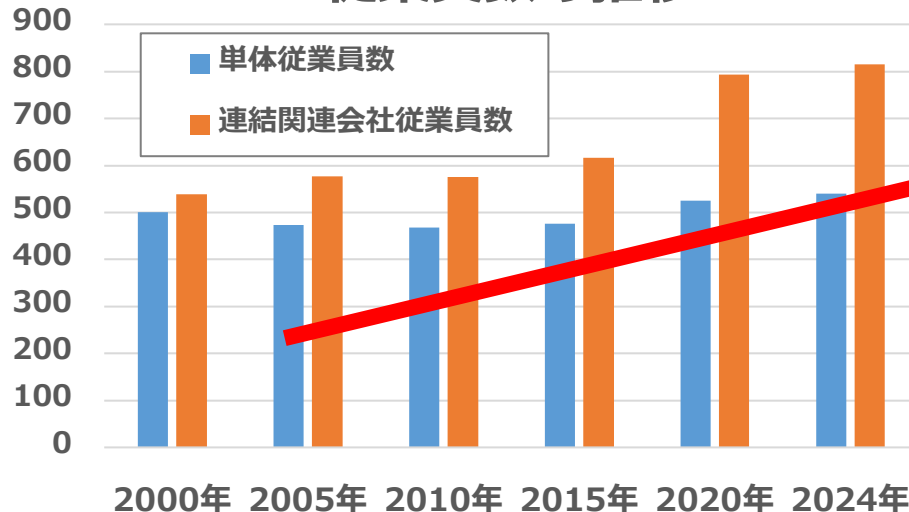
● 上場証券取引所：
東京証券取引所 プライム市場

● 事業内容：
各種化学工業薬品の製造、販売

売上高の推移



従業員数の推移



テイカは、年々成長しています

テイカ事業所

製造資本

製造物流拠点数

国内:5カ所

海外:3カ所



熊山工場
岡山研究所、熊山分室

● 表面処理製品、
機能性微粒子製品



熊山工場 長船分工場

● 表面処理製品



東京支店
東京クリエーションラボラトリー
ジャパンセリサイト株式会社



TRS Technologies, Inc.
(米国)

● 圧電材料



テイカ倉庫株式会社
テイカM&M株式会社



本社
テイカ商事株式会社



大阪工場/大阪研究所
電子材料部 TFT株式会社

● 界面活性剤、硫酸、防錆顔料、
導電性高分子薬剤、圧電材料等



岡山工場/岡山研究所

● 酸化チタン、機能性微粒子製品等



TAYCA (Thailand) Co., Ltd. (タイ)

● 界面活性剤



TAYCA (VIETNAM) CO., LTD. (ベトナム)

● 界面活性剤

製品開発の歩み

戦前・戦後

1919-1950

帝国人造肥料株式会社の創立と
化学品業界への進出

高度経済成長

1950-1980

戦後復興と近代化学メーカーとしての
歩みを開始

バブルと低成長時代

1980-2010

高収益企業への変革を目指し
スペシャリティケミカルズへ転換

現在

2010-

ニッチ分野のグローバル化を
目指して構造改革

帝国人造肥料(株)

帝国化工(株)

テイカ(株)

大阪工場

硫酸

過リン酸肥料

界面活性剤

導電性高分子薬剤

防錆顔料

岡山工場

酸化チタン

微粒子酸化チタン

微粒子酸化亜鉛

熊山工場・長船分工場

表面処理製品

電子材料部

圧電材料



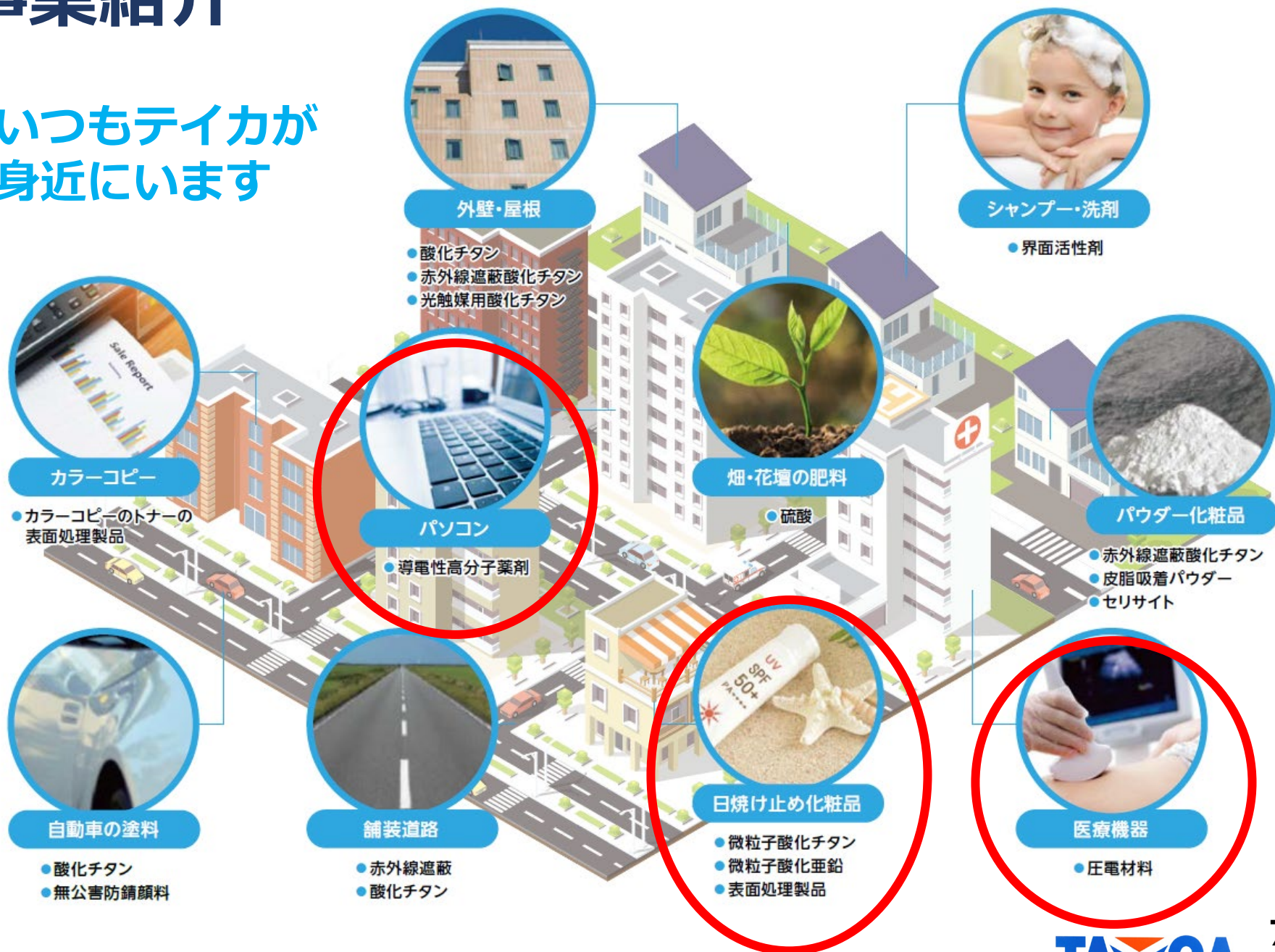
界面活性剤 外観



酸化チタン 外観

事業紹介

いつもテイカが
身近にいます



1. テイカとはどのような会社か

2. テイカの強みを活かした製品

機能性微粒子製品、圧電材料、導電性高分子薬剤

3. 長期経営ビジョン

4. 中期経営計画

5. 業績推移と株主還元

機能的微粒子製品

(微粒子酸化チタン、微粒子酸化亜鉛、表面処理製品)

(日焼けの原因のイメージ図)

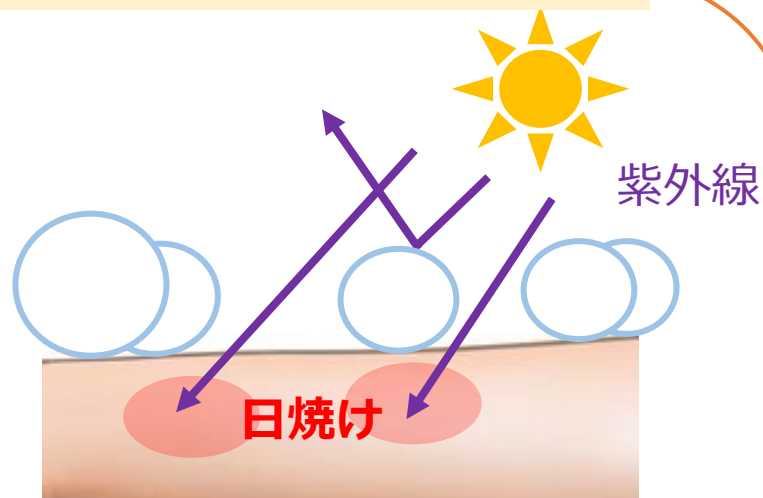


ここがスゴイ



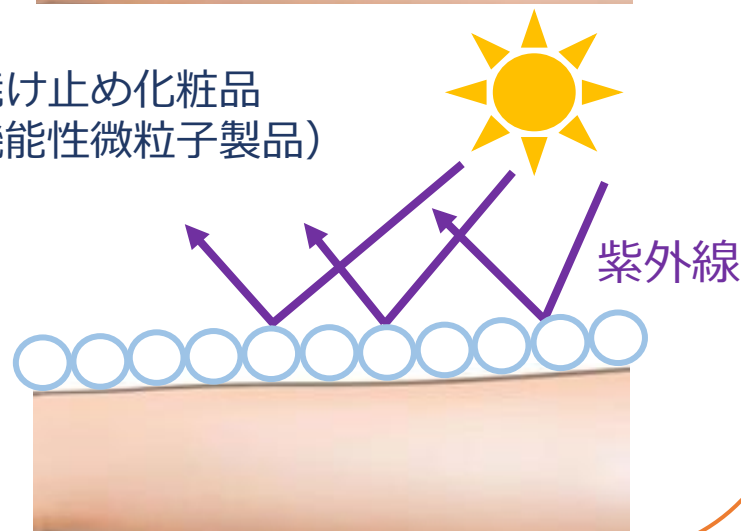
- ・ 粒子径が非常に小さい
- ・ 粒子サイズが揃っている
- ・ 当社独自の表面処理技術により、分散性が良い

通常品



○: 日焼け止め化粧品
(機能的微粒子製品)

ティカ品



機能性微粒子製品

機能性微粒子製品(化粧品用途)

世界シェアNo.1を獲得



※日焼け止め化粧品用途の世界市場シェア、当社調べ

経済産業省選定

グローバルニッチトップ企業100選※に選定

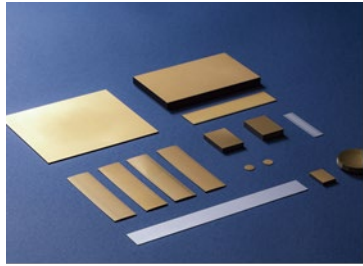


※グローバルニッチトップ企業100選とは・・・
国際市場の開拓に取り組んでいる企業のうち、ニッチ分野において高いシェアを確保し、良好な経営を実践している企業を経済産業省が選定、顕彰するというものです。

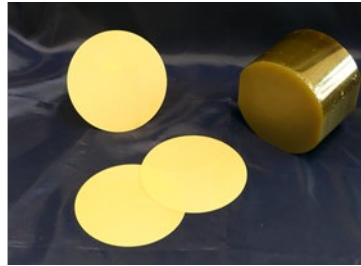
世界に羽ばたく 機能性微粒子製品



圧電材料



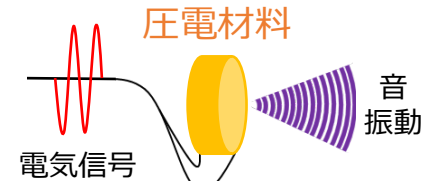
圧電セラミックス材料



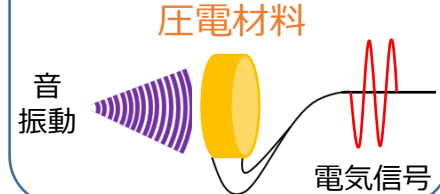
圧電単結晶材料

(圧電材料の圧電効果)

電気信号を加えて振動・音を出す



振動・音を電気信号に変える



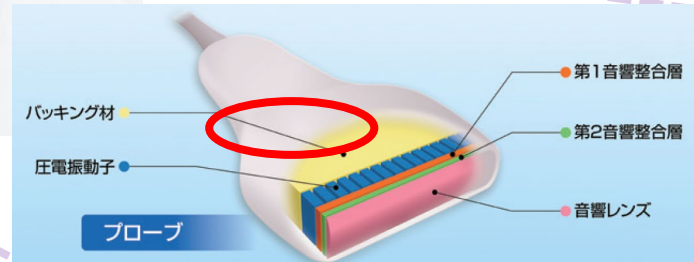
この圧電効果は何に活用されるの



エックス線などを使わず、
体の中を安全に調べることができる



医療用 超音波診断機



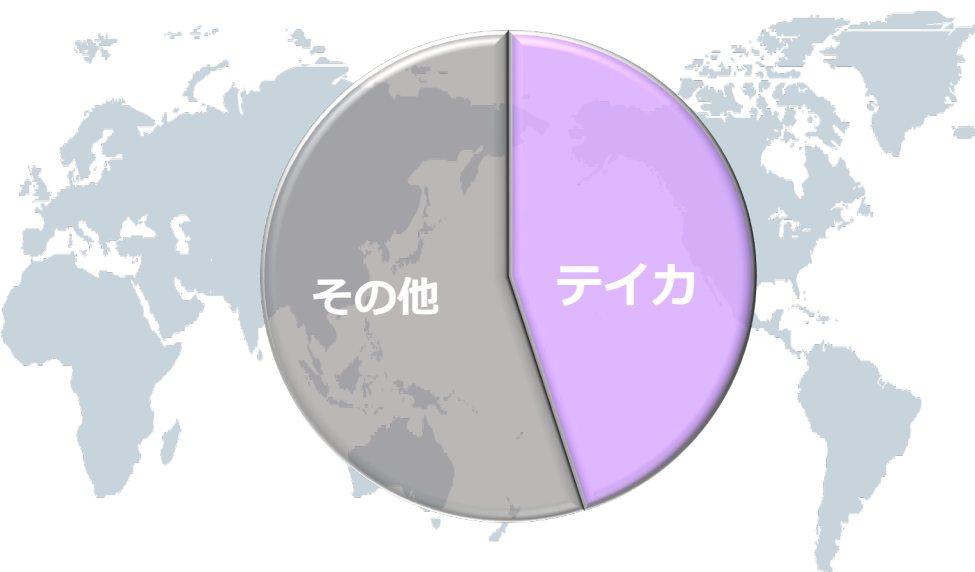
圧電材料

医療系
圧電セラミックス材料・圧電単結晶材料

経済産業省選定

高い世界シェアを獲得

グローバルニッチトップ企業100選に選定



ここがスゴイ

- ・圧電セラミックス、圧電単結晶材料の両製品の量産化が可能
- ・日本、アメリカの二拠点で生産可能



導電性高分子薬剤

そもそも…導電性高分子って、何？



➡ 電気を通することができるプラスチックのこと

電気を通す代表的なもの

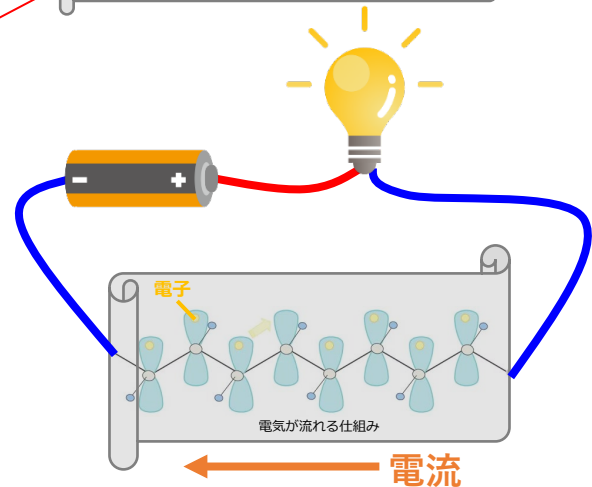


金属

金属は…
重たい、加工しにくい
小さいサイズにしにくい
他の機能を付加しにくい

問題解決！

導電性高分子の膜



ここがスゴイ

テイカは、導電性高分子の製造に必要な「ドーパント」「モノマー」「分散体」などの多くの薬剤を扱っている、数少ないメーカーです。



導電性高分子薬剤

車載用コンデンサ用途向けに
高性能および高い信頼性を有する
製品の開発に成功

自動運転

EV化

電装化

PC

家電

導電性高分子薬剤

導電性高分子薬剤およびコンデンサ



近年の事業投資

2018年 TRSテクノロジー（米国）の子会社化

2019年 熊山第三工場（微粒子製品 生産設備）新設

2020年 岡山工場（微粒子製品 生産設備）増設

2022年 大阪工場 圧電単結晶材料 量産工場の新設

2024年12月
岡山工場 LNG設備の導入

2025年6月(予定)
熊山工場 微粒子製品生産工場 新設

2026年度(予定)
大阪工場 導電性高分子薬剤の生産設備増強

機能性
微粒子製品

圧電材料

導電性
高分子薬剤

1. テイカとはどのような会社か

2. テイカの強みを活かした製品

3. 長期経営ビジョン

経営理念、コーポレートスローガン、MOVING-10

4. 中期経営計画

5. 業績推移と株主還元

経営理念

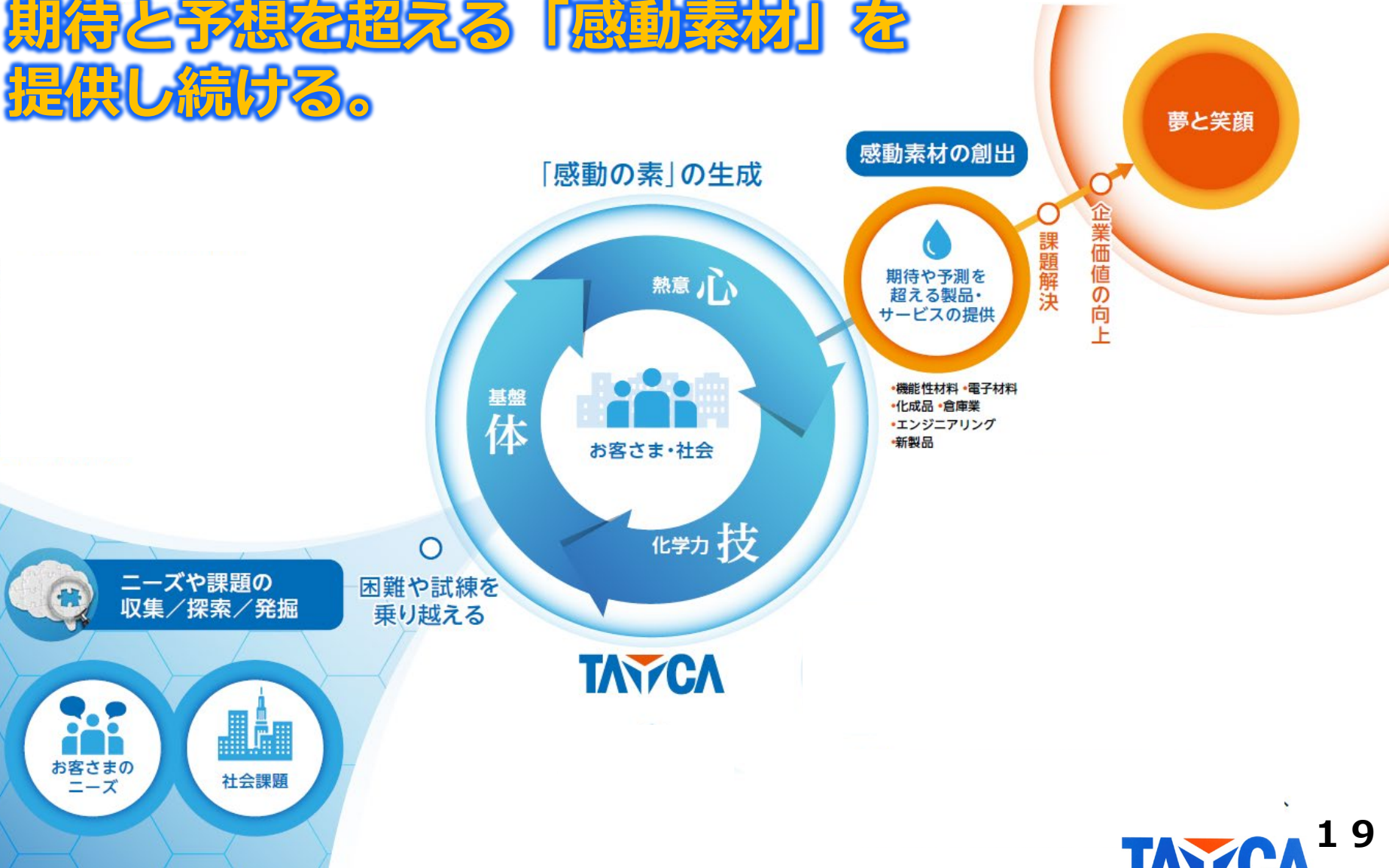
**テイカグループは、
化学の力で感動の素を創り、
世界に夢と笑顔を届けます。**

コーポレートスローガン

まじめに感動素材

価値創造プロセス

社会とお客さまの存在を中心に位置づけ、
期待と予想を超える「感動素材」を
提供し続ける。



長期経営ビジョン MOVING-10 (2020-2029年度)



基本方針

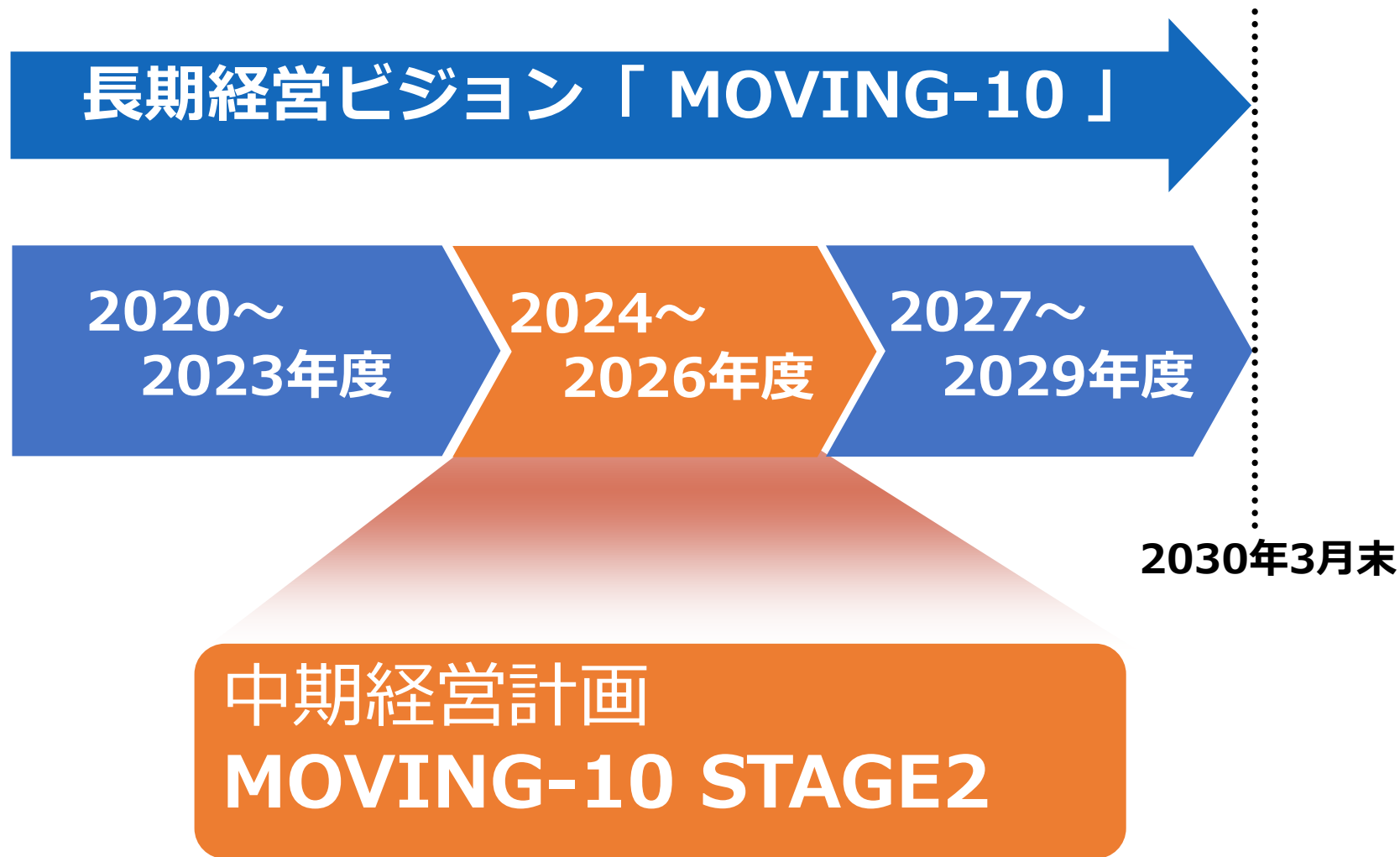
- ① 強みの成長事業へ経営資源をシフト
- ② グローバルニッチトップ製品の創出
- ③ 環境変化に応じた事業構造の変革
- ④ グループシナジーの活用

目標経営指標

	2010年3月期	2020年3月期	2030年3月期
営業利益率	5%	13%	15%以上
ROE	3%	8%	12%以上

1. テイカとはどのような会社か
2. テイカの強みを活かした製品
3. 長期経営ビジョン
- 4. 中期経営計画**
中期経営計画「MOVING-10 STAGE2」
5. 業績推移と株主還元

中期経営計画 MOVING-10 STAGE2 (2024-2026年度)



中期経営計画 MOVING-10 STAGE2

2020～
2023年度

2024～
2026年度

2027～
2029年度

基本方針

事業戦略

- ◆ 営業利益率の回復
- ◆ 競争優位事業への積極投資と増強
- ◆ 事業の選択と集中
- ◆ 新規事業の実現
- ◆ プロセス改善と生産性向上

財務・非財務戦略

- ◆ 資本効率経営とティカブランドの確立
- ◆ 人的資本拡充
- ◆ CO₂の削減

STAGE2における具体的な方針

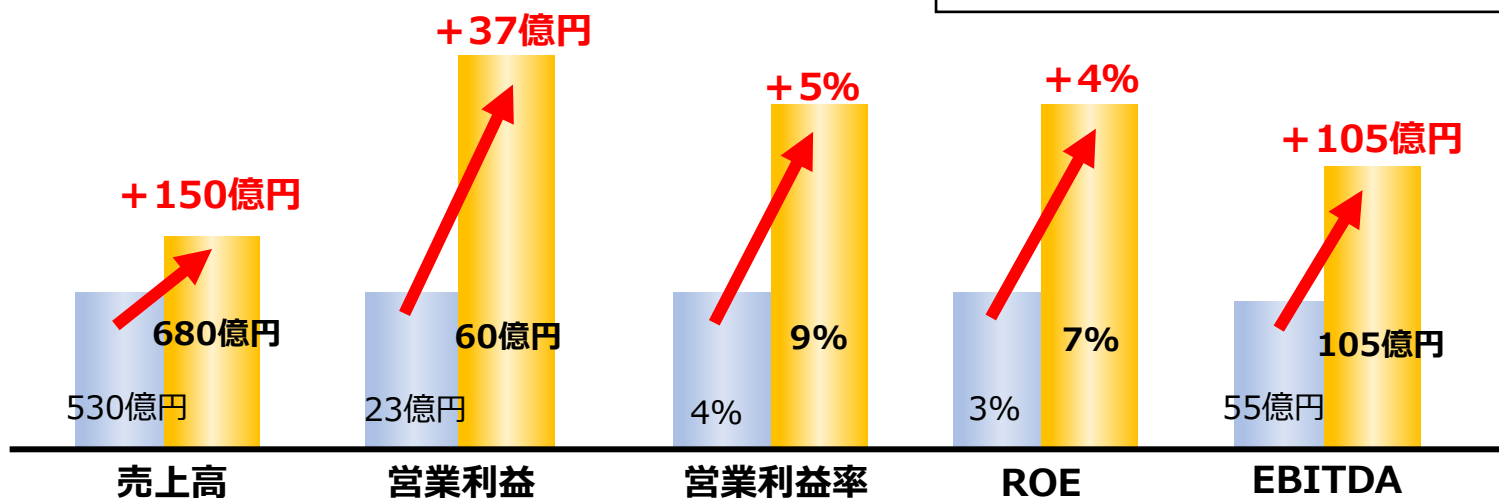
- ライフサイエンス分野
- 環境エネルギー分野
- ケミカル分野
- インダストリアル分野
- 新規事業

- 【拡大】 トップメーカーとしての市場席巻
- 【成長と拡大】 導電性高分子薬剤の収益化
- 【効率化】 コスト削減と運営体制再構築
- 【進化】 シナジー追求とコア事業化
- 【創出】 新規事業の育成と実業化

中期経営計画 MOVING-10 STAGE2

目標経営指標

目標経営指標（連結）



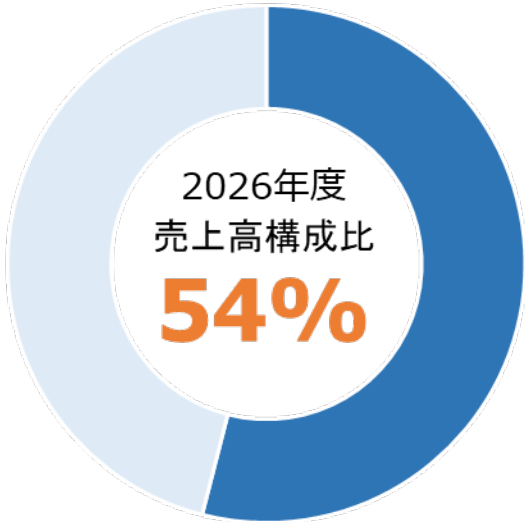
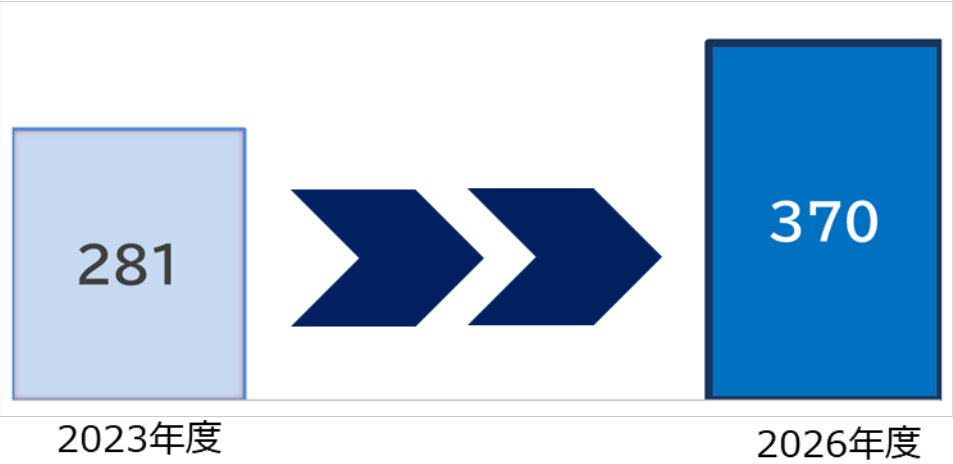
【財務・資本政策】 STAGE 2

総投資額 (うち成長投資)	220億円 (115億円)
総還元性向	40%以上

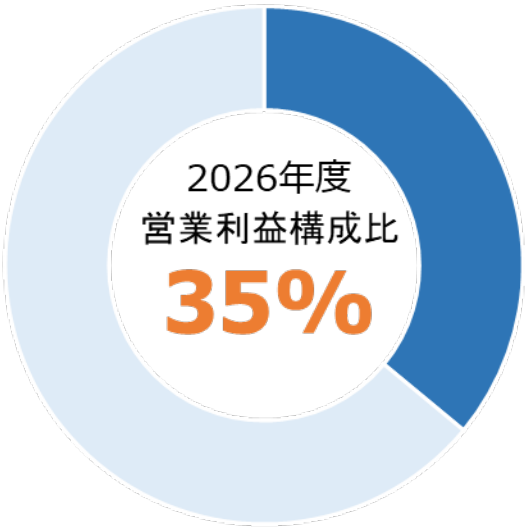
機能性材料事業

機能性材料事業における目標経営指標

売上高(億円)

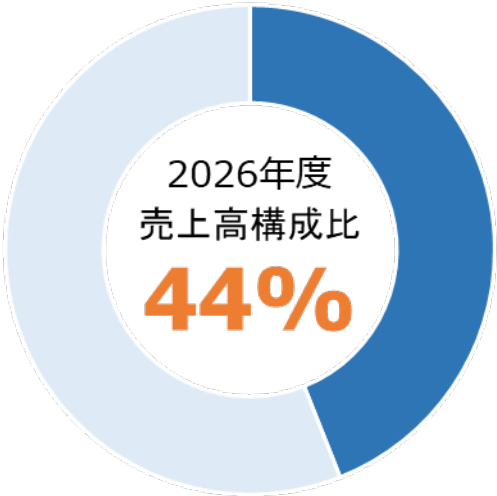
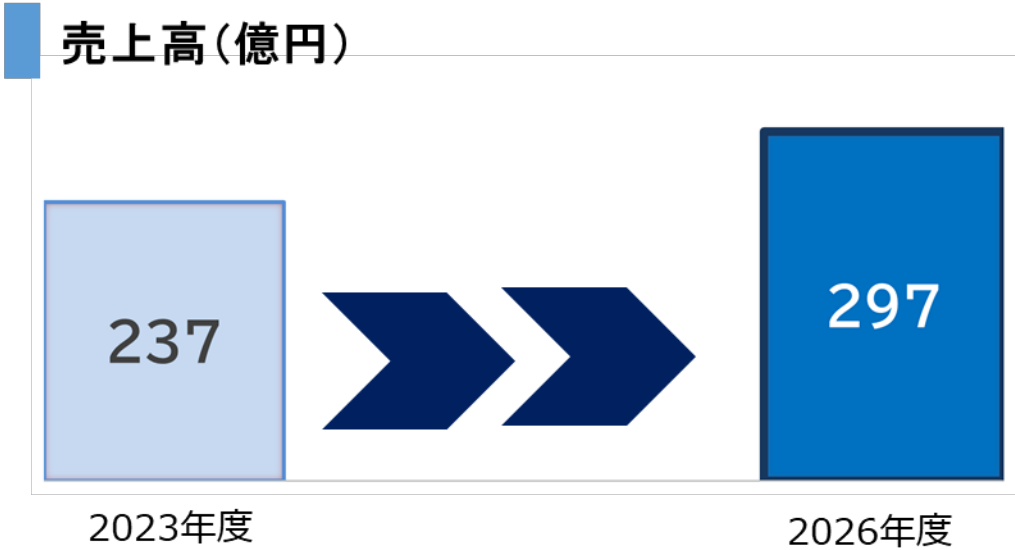


営業利益(億円)



電子材料・化成品事業

電子材料・化成品事業における目標経営指標



新規事業の育成と事業化

基本方針

「まじめに感動素材」



お客さまが感じる困りごとや課題を自ら感じ捉えることで認識のギャップ(=距離)をゼロにして、真の困りごとを解決できる「感動素材」を提供する

目標 (KPI)

STAGE2最終年度の新規事業の売上高目標額

売上高 10億円

戦略

開発の加速とビジネス展開

コアコンピタンスの活用・深化

新規事業の育成と事業化

研究開発群

新製品開発

応用技術

基盤技術

スルホン化
有機合成
無機合成
分散
表面処理
解析

セラミックス
合成

反応性
親水性
帯電防止

焼結成形
微細加工

帯電
粒子制御
光制御

表面特性
分散性



圧電材料



導電性高分子薬剤



化粧品原料



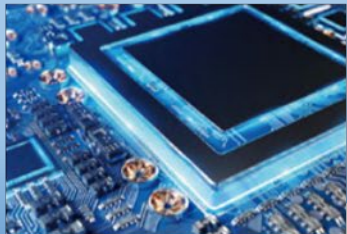
環境調和型材料



高透明性チタニア材料



蓄電デバイス材料



半導体パッケージ材料

新規事業の育成と事業化：開発技術

国際化粧品技術者会連盟(IFSCC)が主催する
化粧品学術大会「IFSCC Congress」において、
2年連続 トップ10を受賞！素材メーカーとして快挙達成！



2023年9月 スペイン バルセロナ大会

(発表タイトル)

処方技術と原料設計技術を駆使した高い紫外線防御能を有する
水中油(O/W)型のミネラルサンスクリーン(日焼け止め)の設計



2024年10月 ブラジル イグアス大会

(発表タイトル)

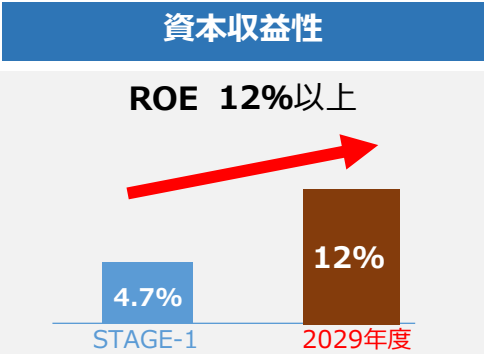
高度な分散技術を用いた多機能な新規SPFブースト材料：
優れた紫外線防御効果をもつミネラルサンスクリーンを実現する、
酸化チタンを均一に内包した球状シリカ



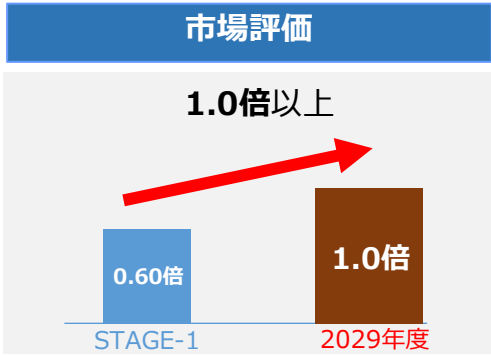
財務戦略

基本戦略

ROEの向上：
資本効率経営



PBRの向上：
IR活動の強化



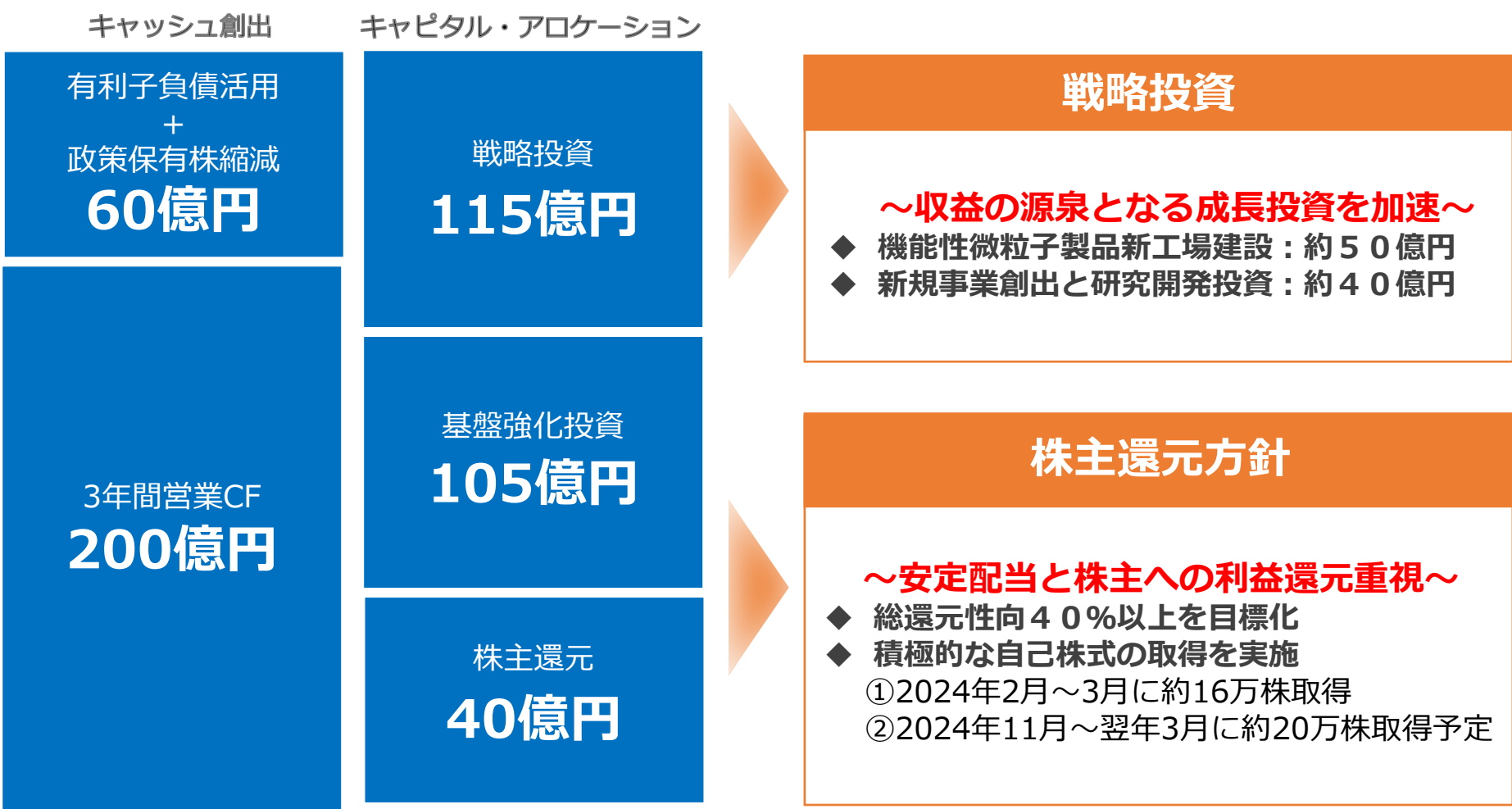
経営目標

「持続的な成長と中長期的な企業価値向上に向けて」

	経営指標	STAGE1平均値	STAGE2 (2026年度)	MOVING-10 (2029年度)
資本効率	ROE (自己資本利益率)	4.7%	7%以上	12%以上
	PBR (株価純資産倍率)	0.60倍	1.0倍以上	1.0倍以上
株主還元	総還元性向	40.3%	40%以上	40%以上

財務戦略：資本効率経営に向けた取り組み

キャピタル・アロケーションの導入【STAGE2期間】



非財務戦略：CO₂削減

CO₂排出量削減目標

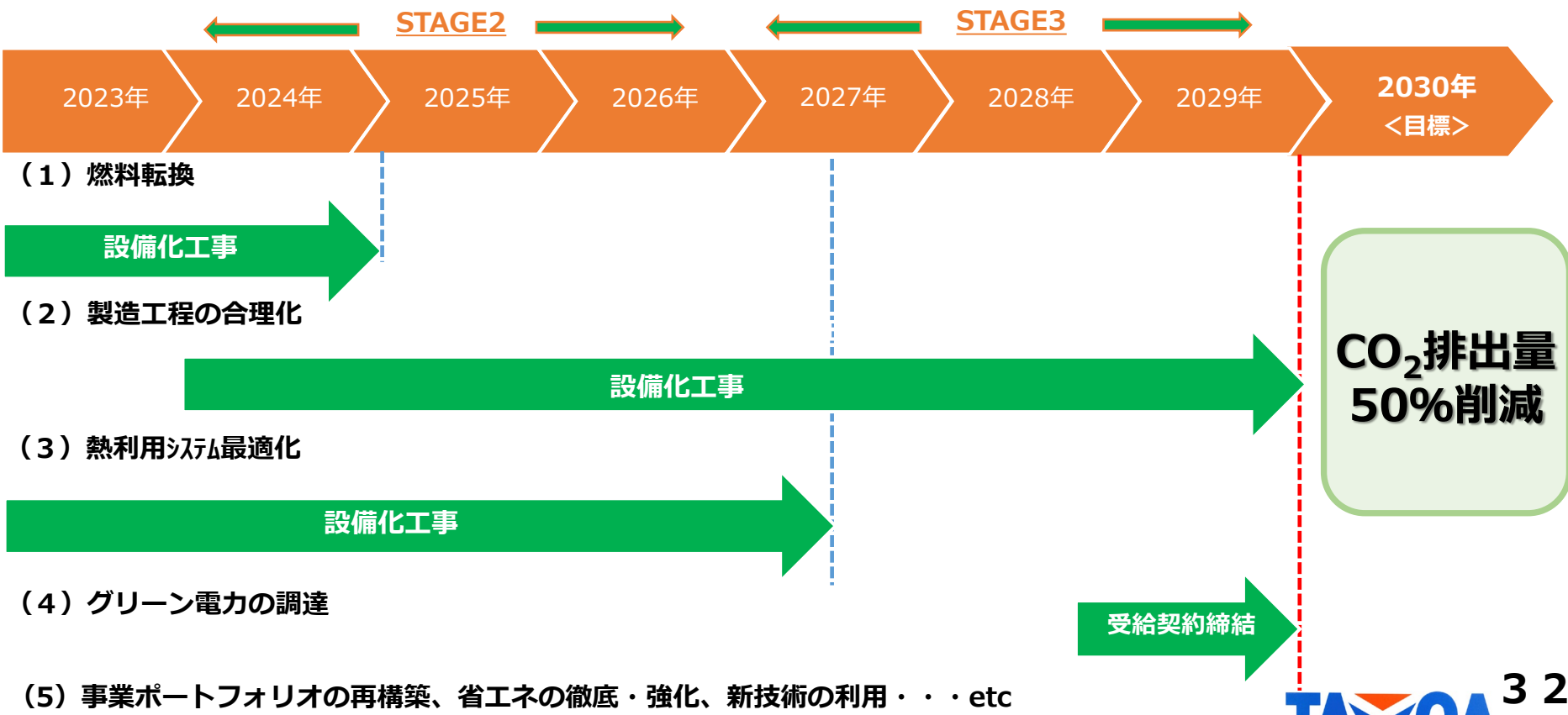
2030年目標

CO₂排出量**50%削減**
(対 2013年度比※)

2050年目標

カーボンニュートラル

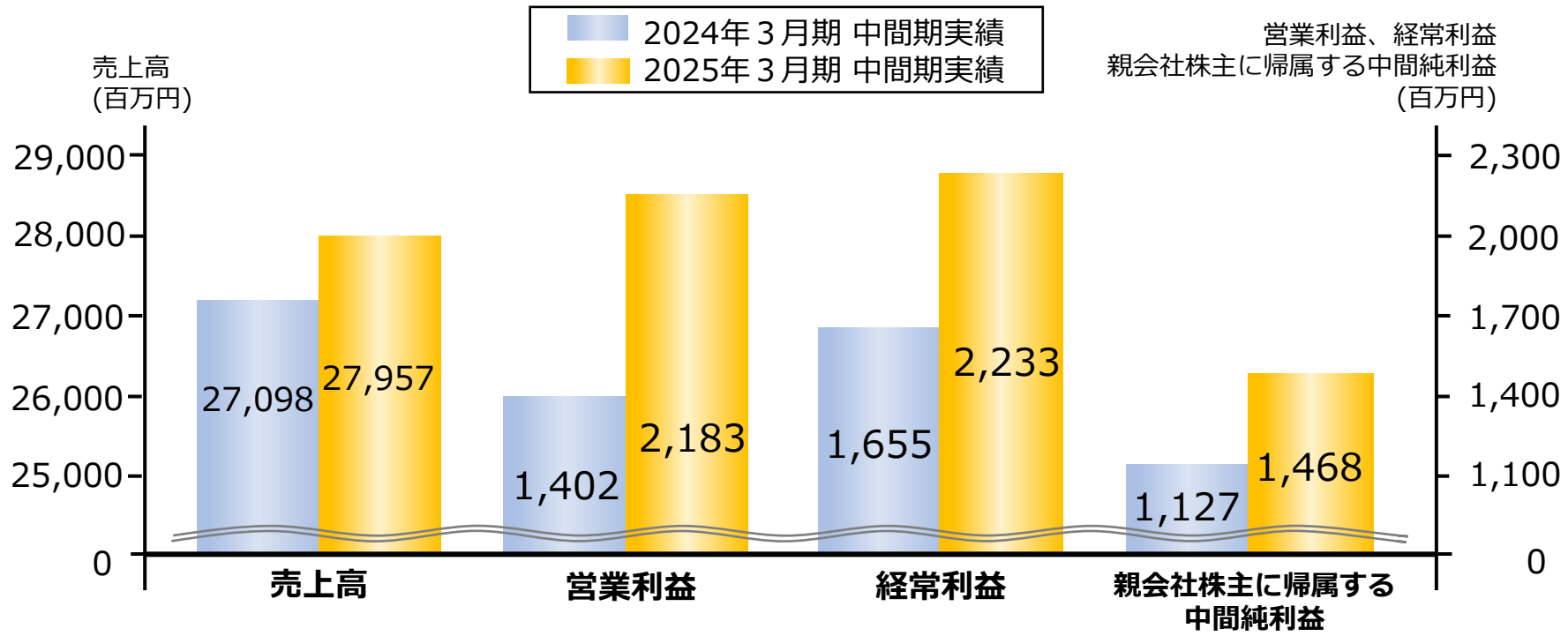
※ 2013年CO₂排出量：約18万トン



1. テイカとはどのような会社か
2. テイカの強みを活かした製品
3. 長期経営ビジョン
4. 中期経営計画
- 5. 業績推移と株主還元**

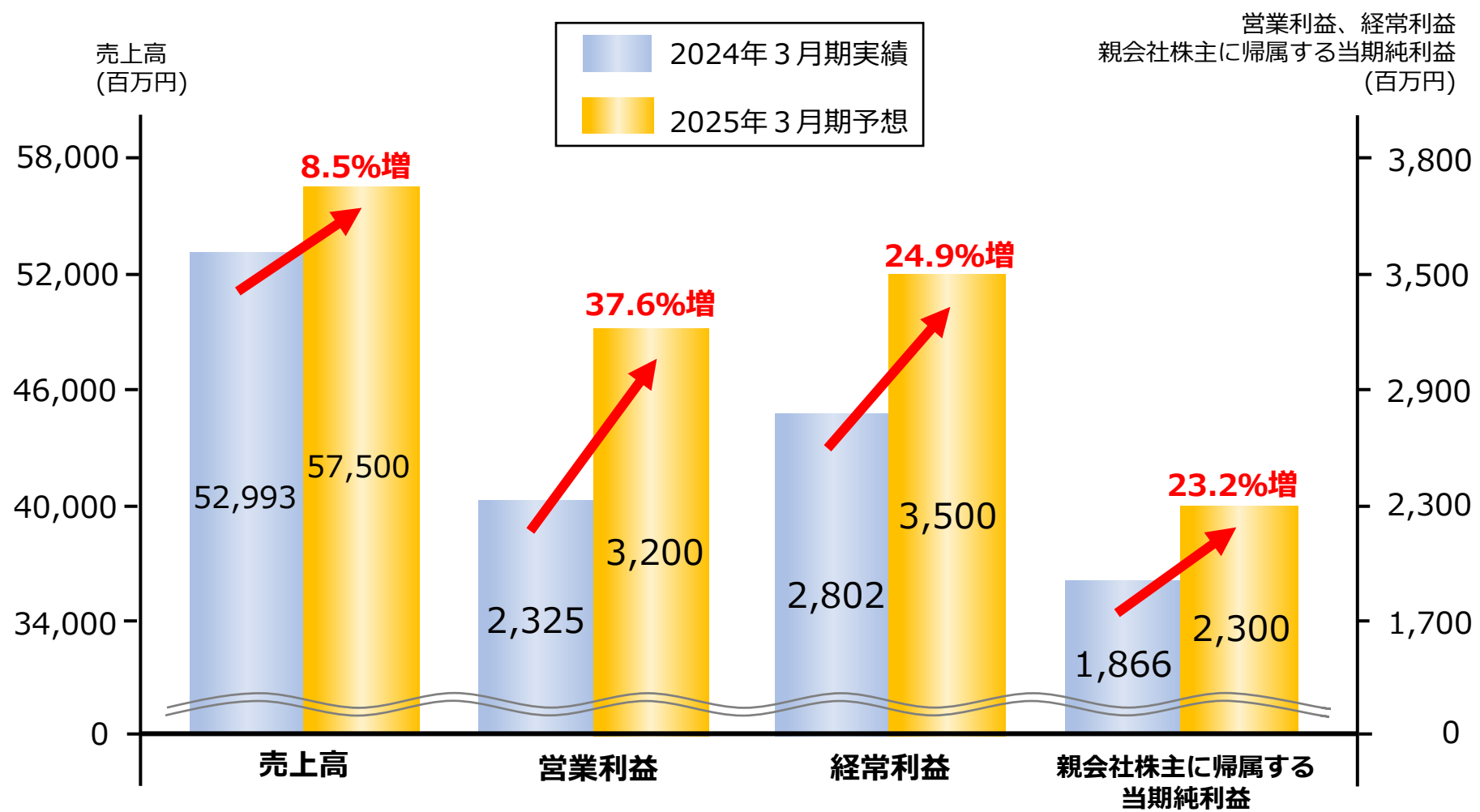
中間期決算概要、業績予想、株主還元、PBR向上施策

2025年3月期 第2四半期(中間期)決算概要

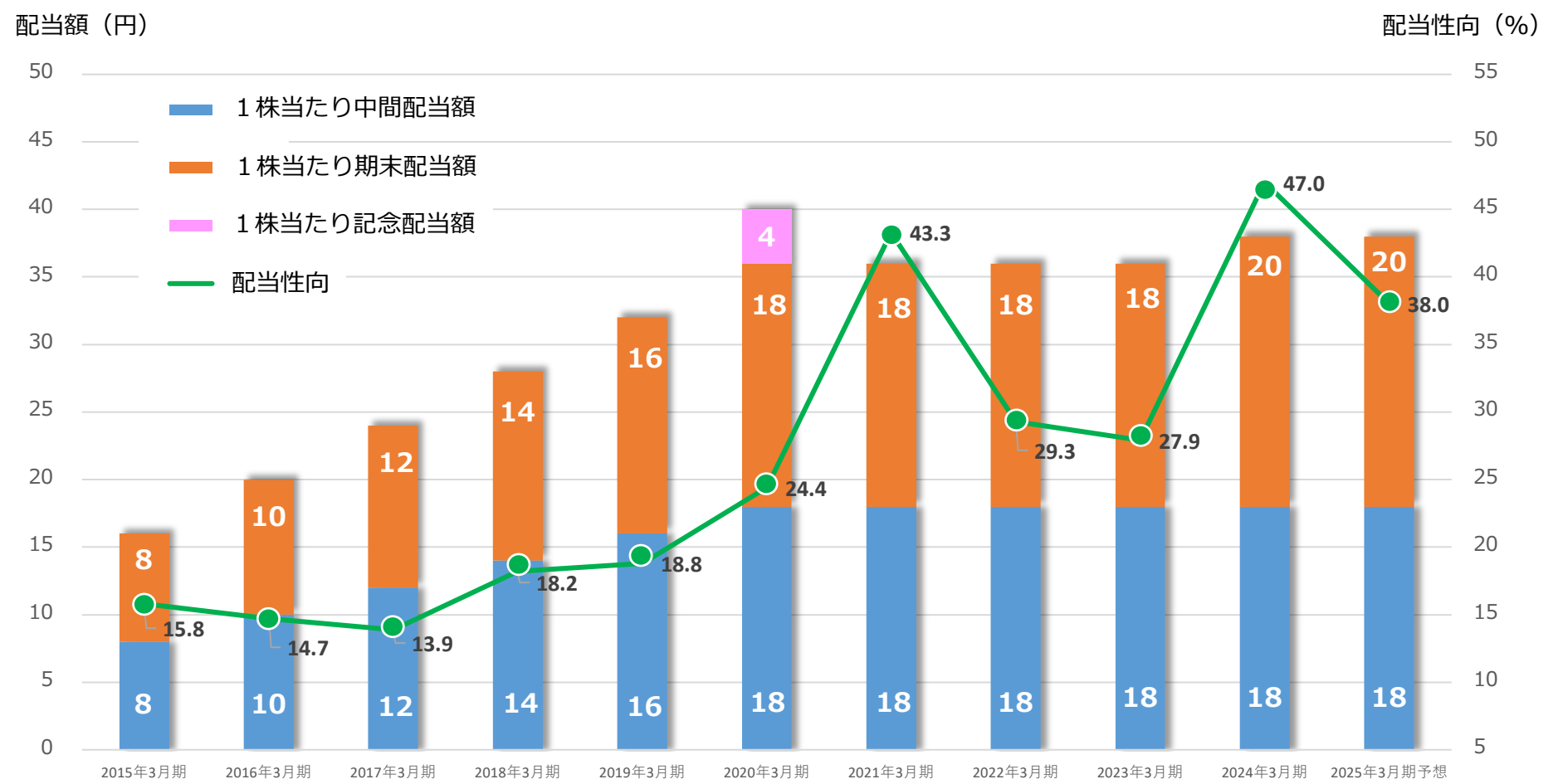


(単位：百万円)	2024年3月期中間期実績		2025年3月期中間期実績		前年同期比 (%)	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
機能性材料事業	13,905	412	14,803	1,124	+ 6.5	+ 172.6
電子材料・化成品事業	12,580	869	12,594	936	+ 0.1	+ 7.7
小 計	26,486	1,281	27,398	2,060	+ 3.4	+ 60.8
その他	611	120	559	123	- 8.5	+ 1.2
合 計	27,098	1,402	27,957	2,183	+ 3.2	+ 55.6

2025年3月期 業績予想



株主還元（配当金）



株 価	1, 5 9 5 円	(2 0 2 4 年 1 2 月 1 8 日 終 値)
配当利回り	2. 3 8 %	* 2024年度 配当予想
P E R	1 5. 9 6 倍	* 2024年度 業績予想
P B R	0. 6 2 倍	* 2023年度 実績

株主還元（PBR向上）

【PBR向上に向けた取り組み】～テイカブランドの確立～

株主・投資家との対話活性化

- ◆ 個人投資家向け会社説明会実施
→年2回以上(本年は6/3,12/19)
- ◆ 機関投資家向け決算説明会実施
→年2回(本年は6/3,12/3実施)
- ◆ 継続的な機関投資家との面談実施

広報・発信活動の強化

- ◆ 化粧品原料、圧電材料等製品
コンテンツ拡充
- ◆ 新規開発品情報開示拡充

- ・ 経営基盤の構築と成長投資・株主還元のバランスをとり、収益力の強化を図るとともに、積極的なIR活動を通じてステークホルダーとの共創とテイカブランドの確立を目指す。



PBR 1.0倍以上の実現

株価推移（直近5年間）



株価情報

証券コード	4027
上場証券取引所	東京証券取引所 プライム市場
単元株式数	100株
株 価	1,595円 (2024年12月18日終値)
最低投資金額	159,500円
発行済株式総数	23,914,414株

ご清聴有り難うございました。

本資料には、将来の業績や事業計画等に関する記述が含まれております。

こうした記述は、将来の業績等を確認したり、保証したりするものではありません。

実際の業績は、経営環境の変化等により、見通しと大きく異なる場合があることにご留意下さい。

お問合せ先：テイカ株式会社 総務部
T E L : 06-6943-6401